

床に東濃ヒノキの無垢材をふんだんに使用した和テイストのLD。ドアや建具まで、すべて無垢材で統一されている。部屋に入ると、思わず素足で歩きたくなるほど足触りが気持ちいい。イームズのチェアやレクリントのペンダントライトなど、モダンなインテリア家具がよく似合っている。



我が社のこだわり
住まいづくりの
ココロコレ!

木の美しさを引き立てる、洗練されたデザインが魅力の住まい

「広和木材」は、東濃ヒノキの産地である中津川に本社と製材工場を構える企業。木材屋として長年の歴史を持つだけに、木のことを知り尽くしたプロとして良質の木を使った。本物の木の家づくりを提案してきました。そのキーワードは、安心・健康・快適・丈夫。今までに手がけた家はすべて、良質の天然木をふんだんに使っているのが特徴です。ナチュラル、純和風、南欧風・・・とお客様の個性やこだわりに合わせて、さまざまなテイストの住まいを邸一邸つくりあげています。また、木の個性を生かした洗練したデザインも見逃せません。自然との調和を考えた家づくりを手がけ、今年で創業30周年を迎えた「広和木材」。完成見学会も随時行っているの、まずは自分の目で見て、マイホームの夢をかなえる第一歩を踏み出してみませんか。

「広和木材」は、東濃ヒノキの産地である中津川に本社と製材工場を構える企業。木材屋として長年の歴史を持つだけに、木のことを知り尽くしたプロとして良質の木を使った。本物の木の家づくりを提案してきました。そのキーワードは、安心・健康・快適・丈夫。今までに手がけた家はすべて、良質の天然木をふんだんに使っているのが特徴です。ナチュラル、純和風、南欧風・・・とお客様の個性やこだわりに合わせて、さまざまなテイストの住まいを邸一邸つくりあげています。また、木の個性を生かした洗練したデザインも見逃せません。自然との調和を考えた家づくりを手がけ、今年で創業30周年を迎えた「広和木材」。完成見学会も随時行っているの、まずは自分の目で見て、マイホームの夢をかなえる第一歩を踏み出してみませんか。

中津川本社・製材工場



1. 大黒柱には八角角のヒノキ、丸太梁には地松をセレクトした純和風。畳コーナーには、座った時に坪庭が美しく眺められるよう地窓も作られている。2. 木の香りが漂う広々とした玄関。丸窓にはやわらかく光を通す障子と、陰影を生み出す格子をあしらう。3. 長いカウンターが特徴のトイレ。水に強い材質の木を選んでいる。4. 天井が高く開放感たっぷりの洋風リビング。床や建具にも天然木を使い、収納棚やテレビ台は造り付けとなっている。照明にもこだわり、居心地の良さを追求。5. 梁を見せることで、ぬくみのあるLDKを演出した南欧スタイル。無垢材の床に合わせてソファをコーディネートし、憧れの暖炉をアクセントに。6. ガラス窓がついた木のドアが、エントランスをかわいらしく見せる。7. 青空に映える、オレンジ色のスペイン屋根が素敵な外観。

愛知県・岐阜県内の自然素材を使った注文住宅

東濃 松の家
KOWA 株式会社 広和木材

〒485-0028 小牧市東新町56番地
☎0568-41-3950
http://kowamokuzai.com

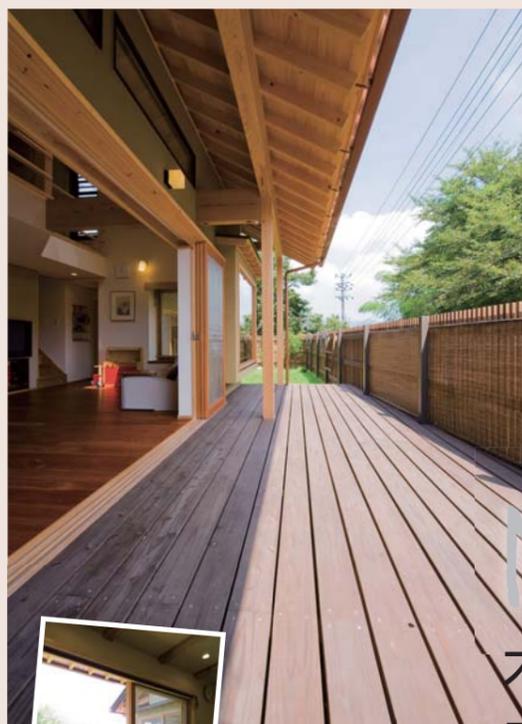
本社・製材工場
岐阜県中津川市千旦林446番地
TEL:0573-68-5050



建てる前のこだわり、建てた後の満足

住まいの満足度

建てて良かった住まいづくり体験談



木が持つ温かみや香り、優しい手触り。年月と共に深みを増していく風合い・・・。そんな木の魅力を十分に生かした家に住みたいと考えていたAさんファミリーは、製材から施工まで一貫して行う、木材のスペシャリストとも呼ばれる「広和木材」に施工を依頼したと言います。その甲斐あって、無垢材や自然素材をふんだんに使った、思い描いていた通りの理想の住まいが完成しました。



【広和木材】

Natural house

木の温もりと匠の技を生かした、安らかで心地良い空間が嬉しい

木材屋だから実現できる。ヒノキの産地、東濃の上質な素材にこだわった、日本の風土に合うナチュラル和風の家。

柱に東濃ヒノキ、壁に珪藻土を使った空気が心地いい家



「要望やこだわりを一つひとつ伝えながら、念願の家づくりがスタートしました。私たちの思いを深く理解してくれたのが嬉しかったですね」と笑顔を見せるAさんご夫妻。柱は大好きな東濃ヒノキを使い、床はブラックチェリーの無垢材、壁は珪藻土と、自然素材を多用した街並みに溶け込む住まいになったと満足そうです。「キッチンに輸入タイルを貼ったり、一段ごとに木の種類を変えて階段を作ってもらったり、この家には細部にまでこだわりがあふれているんですよ」と奥さま。それだけに、家を流れる空気はとても爽やか。思い描いていた通りの住まいを実現できました。リビングからそのまま出ることができるウッドデッキも気持ちよく、まるでもう一つの部屋のように。Aさんご夫妻は、四季を感じながら自然と共に暮らす毎日です。

木の個性を生かし、適材適所に使う匠の技に納得

「広和さんは木材店から出発した会社だけに良質な木がお手頃価格で手に入るのも、選んだ決め手でした」と奥さま。自社製材工場を持ち、設計・施工まで一貫して行っているのが広和木材の強み。木の専門家として、本物の木の家を求める人の要望に応えてくれると言います。「棚ひとつまで丁寧に仕上げられて感激しました。木を生かす広和さんの、匠の技、はさすが。経験豊富なスタッフさんが揃っているのが安心して任せられました。木は年数と共に変化していく生きた素材だけに、木の個性を生かす技術力はもちろん、木を適材適所に使用する提案力の大切さも実感したそう。「信頼できるパートナーを見つけることが、納得のいく家づくりの一番の秘訣だと思います」。



株式会社 広和木材 小牧支店 支店長
専務取締役 倉野義和さん

当社では本物の木に触れて素材の良さを感じていただけるよう、工場見学を行っていますので、ぜひ一度足を運んでみてください。10年後も20年後も、そこに住むご家族を末長くお守りできる木の家をつくりたい。まずはお気軽にご相談ください。(工場見学は、要予約)

〈資本金〉 1,000万円
〈従業員数〉 30名
〈施工実績〉 50棟(2013年)
〈工法構造〉 在来木造軸組工法

